

# 漁海況情報

平成 24 年 9 月 21 日 第 15 号 (通巻 509 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL:0837-26-0711 FAX:0837-26-1042 Mail:a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

海鳴りネットワーク :<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

## 【カタクチイワシシラス漁況予報】

山口県日本海側沿岸の秋季におけるカタクチイワシシラス漁は、10 月中旬に本格化し、漁獲量は「平年をやや下回る」でしょう。

### <予報の考え方>

山口県沿岸における秋季のシラス漁には、以下の項目が関与すると考え、漁況予報を行いました。

- 1) カタクチイワシ秋生まれ群の産卵量
- 2) 沿岸漁場（湾内）への輸送条件
- 3) 秋生まれシラス漁獲量の近年の変動傾向
- 4) 他県の漁模様
- 5) 操業条件

### <予測の根拠>

#### 1) カタクチイワシ秋生まれ群の産卵量

カタクチイワシの親魚が多ければ産卵量も多く、シラス漁にプラスに作用すると考え、7~8 月のカタクチイワシ親魚漁獲量と 9~12 月の秋シラス漁獲量との間に有意な正の相関があることを利用しました。

本年の親魚漁獲量は、過去 5 年の平年値とほぼ同値であったことから、産卵量から推測する秋シラス漁獲量は、平年並みであると考えられます。

#### 2) 沿岸漁場（湾内）への輸送条件

過去の研究から、漁場水温 23℃が盛漁期の目安になると考えられます。萩-見島旅客船観測による見島南方における 9 月 21 日現在の水温は 26.0℃で、盛漁期の目安となる水温に比べ、3.0℃も高めです。

JADE（日本海海況予測システム）によると、山口県沿岸が 23℃になるのは、10 月中旬（図 1）です。したがって、シラス漁の盛漁期は、10 月中旬になると予想されます。

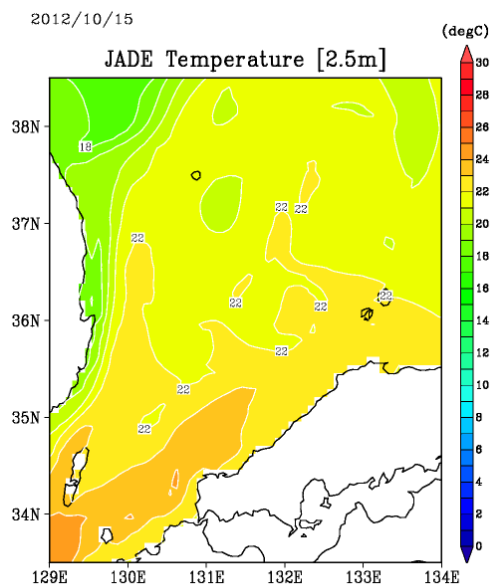


図 1 JADE（日本海海況予測システム）による 10 月 15 日の水温分布の予想図

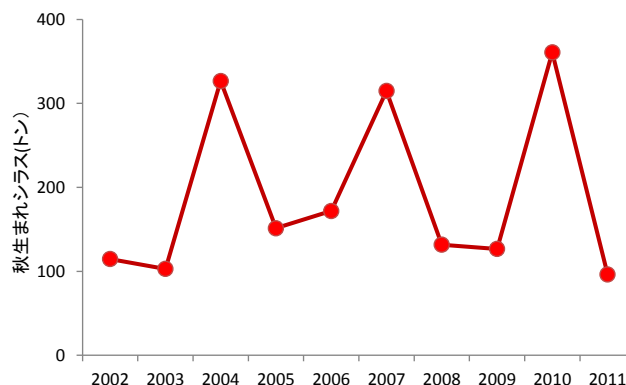


図 2 近年の秋生まれシラス漁獲量

### 3) 秋生まれシラス漁獲量の近年の変動傾向

過去 10 年のシラス漁獲量（図 2）には、3～4 年の周期性（2 年程度の不漁の後に、好漁になる傾向）がみられます。この変動傾向から推測すると、秋シラスの漁獲量は、平年よりもやや低めになると考えられます。

### 4) 他県の漁模様

佐賀県など山口県以西での小型カタクチイワシの漁模様は、不漁傾向にあることから、同じカタクチイワシ資源を利用する山口県でも、同様に不漁になる可能性があります。

### 5) 操業条件

気象庁の 3 ヶ月予報などから、台風などの大型低気圧の本県への接近個数は多くないと判断し、操業面へのマイナス要因は少ないと考えました。

以上の条件などを参考に判断し、秋季のシラス漁獲量は、「平年よりやや低め」、盛漁期は「10 月中旬」と予想しました。